

ヴィクトリアマイル

昨年は父ディープインパクト×母父欧州型が 1-3 着を独占。

過去 10 年のヴィクトリアマイルは馬券対象馬 30 頭のうち、半数近い 14 頭はディープインパクト産駒。

ディープ産駒で馬券になった 14 頭のうち 11 頭は母父が欧州型。

母父欧州型の出走比率は 59%。ですから、出走比率以上に欧州指向の強いディープ産駒が好走。

本命はアンドヴァラナウト。

父が欧州型で母父がディープインパクト。

父キングカメハメハは母父の個性を強く出す種牡馬。

配合の意味はディープ×欧州型とほぼ同義。

昨年も中距離重賞実績馬が上位を独占。昨年のローズ S 勝ち馬。

牝系はエアグルーヴ牝系。

近親にオレハマッテルゼ、ルーラーシップ、アドマイヤグルーヴ、ドゥラメンテ。

G1 馬を続々と出す名牝系。

加えて、古馬になってますます競走能力を上げていく傾向も持つ牝系。

エアグルーヴ自身も古馬になって天皇賞秋を勝ちました。

牝系からも昨年秋以降のパフォーマンスの発揮も期待できる血統。

前走は直前の調教と馬場の影響でタメる競馬ができず。

今回タメれば弾ける可能性も高いステップ。

レイパレは父ディープ。

母父は米国型ですが、父としても母父としても
当レースで結果を出しているクロフネ。

大阪杯勝ち馬で中距離質のマイルも向きます。

テルツェットも父ディープ。
母父が欧州型のデインヒルダンサー。
中距離重賞実績馬。

相手にもディープ×欧州型のマジックキャッスル、デゼル。

シャドウディーヴァもTサンデー系のハーツクライに欧州型の配合。
方向性は同じで人気薄ですから少々おさえたいです。